

報告第 8 3 号

平成 1 6 年 2 月 1 9 日承認

産業労働部会工業振興分科会の事務事業調整方針について

産業労働部会工業振興分科会の事務事業調整方針について別冊のとおり本協議会に報告し、その承認を求める。

平成 1 6 年 2 月 1 9 日提出

津地区合併協議会

会長 近 藤 康 雄

報告第83号

協 議 会 報 告 項 目

産 業 労 働 部 会

工業振興分科会 9-2

津 地 区 合 併 協 議 会

項 目 一 覧 表

通 番	項 目 名	幹 事 会 提 案 日			幹 事 会 確 認 日	備 考
		1回	2回	3回		
9 - 2 - 1	(社) 発明協会三重県支部 事務	6/5			6/19	
9 - 2 - 2	(協)三重県物産振興会負担金	6/5			6/19	
9 - 2 - 3	(財) 三重産業振興センター、(財) 三重県産業支援センター事務	6/5			6/19	
9 - 2 - 4	工業振興事業事務等	6/5			6/19	
9 - 2 - 5	物産振興会関係	7/30			8/20	
9 - 2 - 6	物産振興会 物産まつり事業	7/30			8/20	
9 - 2 - 7	製造業データベース管理事業	6/5			6/19	
9 - 2 - 8	安濃町工業会館関係	11/27			1/8	
9 - 2 - 9	物産展示コーナー	6/5			6/19	

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	工業振興分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
1 (社) 発明協会三重県支部 事務	<p>・発明協会三重県支部 負担金 三重県発明くふう展を三重県、津市、(社)発明協会三重県支部が主催し毎年10月頃開催し、津市は開催市となっている。</p> <p>また、(社)発明協会が中部地方発明表彰事業を主催するにあたり、中部地方(三重県、愛知県、岐阜県、石川県、富山県)5県で持ち回り開催しており、平成13年度は、津市が開催市となった。</p> <p>・発明くふう展審査事業 発明くふう展審査委員となり、一般、教職員の作品、児童生徒の作品、絵画を審査し、部門の各賞を決定している。</p> <p>平成13年度 負担金 110,000円</p> <p>平成14年度予算 (社)発明協会三重県支部 開催市負担金 50,000円 13市均等割負担金10,000円</p>	<p>(社)発明協会三重県支部負担金として、三重県発明くふう展の開催経費(13市均等割り)の一部を負担している。</p> <p>平成13年度 負担金 10,000円</p> <p>平成14年度予算 (社)発明協会三重県支部 13市均等割負担金10,000円</p>	—	—	—	—
2 (協) 三重県物産振興会負担金	<p>昭和32年4月20日任意団体「三重県物産振興会」が設立され、維持会員として加入。平成13年8月8日「(協)三重県物産振興会」が設立され、津市は賛助会員として加入(組合員でないため議決権はない)している。同振興会から東京三越店で開催される三重県物産展等に出店依頼があった場合は、その都度津市物産振興会会員に案内している。</p> <p>平成14年度予算 (協)三重県物産振興会 会費 122,000円</p>	同左	—	—	—	—
		平成14年度予算 (協)三重県物産振興会 会費 100,000円				

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容		1.新たに加入する。(合併と同時に) 2.新たに加入する。(合併と同時に)		
構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
-	-	-	-	新市において新たに加入していく方向で調整する。
-	-	平成13年度から賛助会員として加入、(協)三重県物産振興会からの出展案内通知等の情報については、白山町商工会を通じて周知している。 平成14年度予算 会費 25,000円	平成13年度から賛助会員として加入、(協)三重県物産振興会からの出展案内通知等の情報については、美杉村商工会を通じて周知している。 平成14年度予算 会費 25,000円	県内外の物産展、研修会等の情報が得られることから、新市においても賛助会員として新たに加入していく方向で調整する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	工業振興分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
3 (財)三重産業振興センター、 (財)三重県産業支援センター事務	①(財)三重産業振興センター 理事会、評議員会の構成員 平成14年度予算 企業債償還負担金 163,606,000円 平成25年度まで ②(財)三重県産業支援センター 特別情報会員 会費 24,000円	①(財)三重産業振興センター 理事会、評議員会の構成員 ②同左 特別情報会員 会費 24,000円	①— ②—	①(財)三重産業振興センター 理事会の構成員 ②津市に同じ 特別情報会員 会費 24,000円	①(財)三重産業振興センター 評議員会の構成員 ②—	①芸濃町に同じ ②津市に同じ 特別情報会員 会費 24,000円
4 工業振興事業事務等	津市工場協議会、片田工業団地連絡協議会等の会議に出席し、行政に対する要望等を聴取している。また、事業所を訪問し経営状況把握等のため意見交換や施設見学を進めている。 補助金交付実績なし。	久居工業団地協同組合(7企業で組織された任意団体)に対し支援を行っている。 平成13年度 決算 1,450,000円 人材確保推進事業費 平成14年度 予算 1,450,000円 人材確保推進事業費	—	芸濃町北神山工業団地企業連絡協議会との連絡調整等を行っている。主に、行政に対しての要望等があった場合について、相談などで対応している。 補助金交付実績なし。	—	安濃町内多工業団地自治会は、企業間の交流を図り、地域社会との融和により、地域産業の振興に寄与するという目的のもと、18企業により組織されており、官民一体となった連携強化等に努めている。 補助金交付実績なし。

津地区合併協議会 調整内容表

調 整 の 内 容		3.津市の例により調整する。(合併と同時) 4.廃止の方向で調整する。		
構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
①-	①-	①-	①美里村に同じ	①平成15年4月、(財)三重産業振興センターが(財)三重県産業支援センターに統合されたところであるが、企業債については、新市に引き継ぎ、企業債償還金を平成25年度まで継続して償還していく方向で調整する。
②-	②津市に同じ 特別情報会員 会費 24,000円	②-	②-	
-	-	-	-	工業団地において組織された団体等への支援について、補助金については廃止の方向で調整する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	工業振興分科会

区分	構 成 市 町 村 の 現 況					
	津 市	久 居 市	河 芸 町	芸 濃 町	美 里 村	安 濃 町
5 物産振興会関係	<p>昭和61年12月3日「津市物産振興会」が設立され、昭和62年度から「津市物産まつり」を津市と共催開催している。</p> <p>津まつりをはじめ一身田寺内町まつり、広域市町村圏特産品まつり等の各イベントにも出展参加し販路の拡張を図っている。</p> <p>また、物産パンフレットを作成し市内外に情報発信しており、現在の会員数は34会員。</p> <p>平成14年度に「津市物産まつり」は、16回目を迎え5月31日6月1日の2日間開催した。市内で開催されるイベント等の出展依頼等の情報を提供している。</p> <p>平成14年度予算 津市補助金 1,800,000円</p> <p>津市物産振興会 平成14年度予算 3,532,000円</p>	<p>久居市物産振興会は市の物産・特産品に関する調査・研究を行い、会員の主要製品の販路拡大等のため、市等が主催する久居まつりやつつじまつり、友好姉妹都市である山口県周南市での物産販売イベント等に参加しPRを図り、市の産業の発展に寄与する団体である。</p> <p>榎原温泉振興協会、久居市観光協会、久居市物産振興会が合同でインターネットのホームページを開設し、市内で開催されるイベント等の情報発信を行っている。</p> <p>平成14年度予算 久居市委託料 550,000円</p> <p>久居市物産振興会 平成14年度予算 1,070,000円</p>	-	-	-	-
6 物産振興会 物産まつり事業	<p>津市物産振興会と津市が共催開催。</p> <p>会員が実行委員会を組織し、企画・運営を行っている。</p> <p>会員の製品の展示や即売を行うとともに、各種アトラクションや抽選会等の趣向を凝らし、また津中央郵便局、津市観光協会、JA津安芸農業協同組合の協賛出展もあり、毎年2日間に渡り開催している。</p> <p>14年度 物産まつり事業費 2,100,000円</p>	-	-	-	-	

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	5.新たに制度を制定する。(合併と同時) 6.新たに制度を制定する。(合併と同時)
-------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
-	-	-	県内、村内で開催される観光・特産品イベントへの出展を促すなどの調整を図っている。 美杉村商工会事務局に事務局が置かれ、物産振興会会員19名をはじめ、商工会会員以外にも呼びかけを行っている。	新市物産振興会を設立する方向で調整する。 新市として一体となった地場産業の振興を図るという観点から、2市1村で存続している物産振興会の統合を図り、物産振興会が組織されていない地域から会員の加入促進を図っていく。
-	-	-	-	新市一体となった地場産業振興を図るため、各地域(現在の10市町村)の物産展示・販売を行い、その良さを多くの人に知っていただき販路拡大を目的とした新市物産まつりを新市と新市物産振興会と共同で開催していく方向で調整する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	産業労働部会
関係項目		分科会	工業振興分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
7 製造業データベース管理事業	<p>製造業データベース管理事業 平成13年度に従業員数10人以上、平成14年度は従業員数4人以上の市内事業所に、製造品・技術・特殊技術を把握するためアンケート調査実施し、「つテクノメッセージ」を作成した。 圏内はもとより圏外に向けて情報発信し販路拡大や新産業創出のため活用している。 また、「つテクノメッセージ」及び工業統計資料等を整理・分析した「津市の工業概要」を作成し、企業立地活動の一環として活用している。 平成13年度 80企業回答 平成14年度 30企業回答</p> <p>平成14年度予算 委託料 350,000円 通信運搬費 59,000円</p>	—	—	—	—	—
8 安濃町工業会館関係	—	—	—	—	—	<p>昭和62年度、工業会館建設にあたり、経済産業省の工業再配置補助を受け建設した。 安濃町商工会と共催により、立地企業相互間の交流事業、異業種交流の事例発表会事業、従業員の研修事業、IT講習会事業等を実施している。 施設管理については、国の目的外使用の承認を受けて、安濃町商工会に1室を貸し、管理を委託している。</p> <p>平成14年度予算 工業会館管理委託料 850,000円 委託先 安濃町商工会 工業振興助成 1,000,000円 委託先 安濃町商工会</p>
9 物産展示コーナー	<p>市役所北側ロビーに津市の物産が展示されており来庁者に紹介している。 (展示品) 配線器具、籐細工、うちわ、阿漕焼き、伊勢木綿、経木、竹細工、ローヤルプスマ、おぼろタオル、やがら、梅干、不老柿、平治煎餅、井村屋製菓、作業工具、家具附属金具、地酒、地ビール、黒酢、ハム、コーヒーなど。</p>	<p>市役所ロビーに久居市の物産を展示して、来庁者に紹介している。 (展示品) ナシジュース、一志米、タオル製品、ハム、和菓子、健康補助食品など。</p>	—	—	—	<p>安濃町工業会館ロビーに町内企業の工業製品を展示している。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	7.現行のまま新市に引き継ぐ。 8.現行のまま新市に引き継ぐ。 9.現行のまま新市に引き継ぐ。
-------	---

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
-	-	-	-	現行のまま新市に引き継ぐこととするが、新市移行後、各地域(現在の津市以外の9市町村)の企業の製造品等、また概要について調査し内容を充実していく方向で調整する。
-	-	-	-	現行のまま管理運営を行う方向で調整する。
-	町役場ロビーに一志町の物産が展示されており来庁者に紹介している。 (展示品) 一志米、ベビースターラーメン、一志のおせんべい、自然薯、一志イチゴ、純米酒とことめの里など	-	-	